

議案第 82 号「小平市立学童クラブの指定管理者の指定について」生活者ネットワーク
として賛成の立場で討論いたします。

本議案は小平市立 4 小学童クラブ第 1 の指定管理者として株式会社明日葉を指定し、
指定期間を 2022 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までとするものであり、適正に選
定されたと判断し賛成するものです。

審査の中で市内の指定管理者の学童クラブ 15 クラブを一つの事業者が担うことに
ついて多くの委員から質疑がありました。

事業者の多様性や危機管理の点からも複数の事業者で指定管理を担っていく方が望
ましいと考えます。危機管理はもちろんですが、さまざまな事業者が入ることで切磋琢
磨し子どもたちにより良いサービスの提供が期待できます。

今回の学童クラブ指定管理者の募集では募集要項や仕様書の配布を昨年度より早め
たことや、昨年度の委員会でも取り上げられた「熱意を持っているか」という客観的な
判断が難しいと感じられる審査項目を変更するなど改善したことがわかりました。

今後も事業者の競争環境を確保しつつ、よりよい事業者が選定されるようさらに工夫を
重ねていくことを要望します。

指定管理者に対しては年 2 回のモニタリング調査として保護者にアンケート調査を

行っているとのことでした。それに加えて職員に対してもアンケート調査を行っていただくことを要望します。職場環境が良好であることでその職場の風通しも良くなり、職員が気持ちよく仕事ができることは、子どもたちが安心安全に学童クラブを利用できることに繋がりますのでよろしくをお願いします。

選定委員会の構成については、子どもたちの実態に即した選定ができるように人数を増やしメンバーにスクールソーシャルワーカーを加えるなど要綱を見直すことを検討してください。

また、選定委員会のメンバーに家族関係のある職員が含まれていることに対し問題視する発言もありましたが、生活者ネットワークとしては何ら問題ないと捉えています。

庁内で家族関係がある職員も少なくありません。公務員として市民に疑義を持たれるような仕事はしないのは当然のことです。この件に関するやり取りで女性の働き方や女性の管理職への道を狭めるようなことに繋がらないか危惧しています。

今後は事業者のノウハウは保障しつつ公平公正に選定が行われたことを公開できるよう努めていくことを要望して生活者ネットワークの賛成討論といたします。

